



Q-Links が正式発足

～九州地域における大学教育改善を推進する FD・SD のネットワーク構築に向けて～

概 要

九州大学、福岡女子大学、西南学院大学、中村学園大学、福岡大学及び福岡歯科大学の国公私立6大学は10月1日に協定を締結し、九州地域大学教育改善 FD・SD ネットワーク (Kyushu Learning Improvement Network for Staff Members in Higher Education: Q-Links) をスタートさせました。

これは、大学の枠を越えた九州地域の大学の教員及び職員のネットワークを構築し、連携して大学教育の改善に取り組み、九州地域の大学全体の教育の質の向上と発展に寄与しようとする活動です。このような大学間の連携はいくつかの先行事例がありますが、九州地域では初めてとなります。

上記6大学が企画し発足しましたが、今後、九州地域の他大学に参画を呼び掛け、ネットワークを漸次広げていくこととしています。

「大学全入時代」を迎えた九州の大学は、特色あるカリキュラムの構築、多様化した学生の対応等に力を入れています。この取組により、九州地域の大学の教育改善が促進され、九州の大学全体の魅力の向上につながればと考えています。

10月8日に6大学の代表者が集まり、Q-Links 発足後最初の会議を開催し、今後の事業計画等を審議する予定です。

■背 景

FD (Faculty Development: ファカルティ・ディベロップメント。大学教員が授業内容・方法を改善し向上させるための取組) の義務化を契機として、各地域で FD に関わる大学間ネットワークが形成されつつあります。こうした取組では、FD ばかりでなく、SD (Staff Development: スタッフ・ディベロップメント。大学職員の職能開発) の重要性にも注目されているところです。

今春には4年制大学への進学率が「50.2%」と過去最高を記録しました [文部科学省「2009年(平成21年)度学校基本調査」]。大学教育は、まさに新たな局面を迎えています。それは、個々の教職員が力量向上に努めることのみならず、教員組織、職員組織、そして大学全体が組織的に教育と向き合うことを社会から強く求められる局面と言ってよいでしょう。FD の制度化や、SD への注目を、いかに実質化するのかが課題となっています。

教員や職員に対する職能開発が活発な海外では、ネットワークや職能団体など大学の枠を超えた基盤が発達しています。日本においても、「東日本地区大学間 FD ネットワーク・つばさ」、「関西地区 FD 連絡協議会」、「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」などの事例が先行しています。前述のような課題を乗り越えていくために、個々の大学もまた連携・協力しはじめています。

このような状況のなかで企図されたのが、九州地域に大学教育の改善を志向する FD・SD ネットワークを初めて構築しようとする本取組です。

■内 容

Q-Links (Kyushu Learning Improvement Network for Staff Members in Higher Education: 九州地域大学教育改善 FD・SD ネットワーク) は、FD・SD の大学間連携による人的ネットワークの構築や情報共有を通じて、各高等教育機関における学習・教育の改善が推進されることを支援し、教育活動の向上と発展に寄与することを目的としています。

その実現に向けて、次のような事業に取り組みます。

- ネットワークに参加している各機関の FD・SD 情報を集約・公開する

- 各機関同士のネットワークを活用して、人的ネットワークの構築も進め、特に FD・SD の連携を充実させ、強化をはかる
- 入学前から学士課程・大学院課程までの学習・教育に関し、他国、他大学の状況、関係官庁、関係業界の動向などについて情報収集し、ネットワークに参加している各機関へ提供する
- 学習・教育改善に資する教職協働型（教育活動の質的向上という目標のもとで教員と職員が協力する）研修プログラムを開発・実施する

Q-Links の活動は、九州地域を主なフィールドと考えています。ネットワーク発足（2009 年度）に参画した機関は、九州大学、西南学院大学、中村学園大学、福岡大学、福岡歯科大学、福岡女子大学の 6 大学です。本事業は、文部科学省特別研究経費（2009 年度～）の交付を受けて推進するものです。

■期待される効果

- 大学教育の改善を推進する『教育コミュニティ～福岡、国公私の大学間、教職員間～』が形成され、大学教育の改善も促進される。
- 各大学における教育改善を推進する教学リーダーが養成される。
- 大学教育の改善を志向する、九州地区の拠点（基盤）形成と、地域連携の強化。
- 教職員の垣根を越えた、目標達成型の研修モデル開発・提案。

■今後の展開

- 10 月 8 日（木）。6 大学の代表者が集まって、正式発足。
- ウェブサイトを開設する。予定 URL <http://www.qlinks.kyushu-u.ac.jp/>
 ※ブログ（活動日誌）は既に開設済み <http://www.qlinks.kyushu-u.ac.jp/blog/>
- 今年度内に、キックオフ・シンポジウムを開催する。

【来年度以降】

- ネットワーク参加校で実施されている FD・SD を、ネットワーク間で共有し、共催する。
- 「教育課程の開発と改善」に関する能力向上を目指した研修の開発・実施する。
- 「教育効果を高める組織開発」に関する能力向上を目指した研修の開発・実施する。
- これまでの取組（FD・SD、研修）を整備し、教職協働型（教育活動の質的向上という目標のもとで教員と職員が協力する）研修プログラムとして開発・実施する。
- 最終年には、総括シンポジウムを開催する。

【お問い合わせ】

教育改革企画支援室 准教授 田中 岳
 電話：092-642-7032
 FAX：092-642-2252
 Mail：tanaka.gaku.906@m.kyushu-u.ac.jp
 学務部学務企画課長 江島定人
 電話：092-642-7072
 FAX：092-642-2252
 Mail：gakikaku@jimukyushu-u.ac.jp